

# NPO 法人柔道教育ソリダリティからグアテマラ共和国・国立ラ・デモクラシア文化・スポーツ公園に 50 着の柔道着が寄贈された

JICA シニア海外ボランティア・柔道・杉山允宏(医学博士・愛媛大学名誉教授)

私は、JICA シニア海外ボランティアとして、2010 年 10 月 5 日から 2 年間、グアテマラ共和国の国立文化・スポーツ、ラ・デモクラシア公園で体育・柔道指導支援を行っている。友人橋本敏明氏から、柔道教育ソリダリティ事務局の小澤浩子氏を通じて 50 着の柔道着の寄贈を受けた。心から感謝し、厚くお礼を申し上げます。

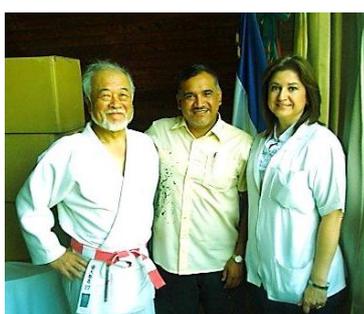
ラ・デモクラシアの授業実態を申し上げますと、午前中に 2 コマの学校体育があり、近くの学校からスクールバスでやって来る。年齢は 6 歳から 17 歳までの小・中・高校生であるが、一クラスの人数は 10 人～30 人で年齢差が 4 年くらいある。柔道を希望する子供を対象に体育を行っている。その他、早朝の大人柔道クラブ A、午後 3 時からの子供柔道クラブ、4 時から大人柔道クラブ B の 3 クラスがある。問題点は多々見られるが、1日に 5 コマのクラス(授業)をこなしている。山下泰裕理事長にこれらの実態を写真で紹介し、お礼の挨拶といたします。

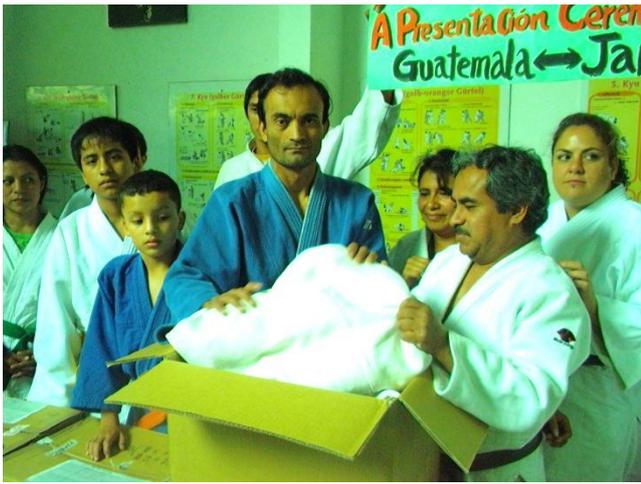


ラ・デモクラシア公園の事務職員と記念写真。中央は管理責任者 Sr.Rualdo Vera Cabrera さん  
Oficinistas en la Parque la Democracia (foto conmemorativa ,3 de Mayo del 2011)



ラ・デモクラシア公園の事務職員と記念写真。中央は管理責任者 Sr.Rualdo Vera Cabrera さん  
 Oficinistas en la Parque la Democracia (foto conmemorativa ,3 de Mayo del 2011)





今までは、体操服で授業を行っていたが、柔道着を着た感触を経験できるようになった。





柔道場はコンクリート上に敷かれた 60 畳の広さです。道場にスペースが無く、柔道着の管理が出来ないので紛失が心配です。ガードマンが常在しているので、指導者には常に留意するように言っています。この半年間、よく練習に来る人には、一式プレゼントしました(15 人くらい)。保管庫を要求していますが、お金が無いが口癖で、開発途上国の困難さが身に沁みます。問題点は、洗濯と、衛生と管理です。秩序を保つことが難しく、責任と言う観念が乏しいような気がします。今のところ、杉山の許可が無いと使用厳禁にしていますが、ボランティア活動終了後はどうなるか分かりません。

